

三重県・三重大学 みえ防災・減災センターと 津地方気象台が連携した取組について

- 津地方気象台は地域防災力の向上に資する取組を推進しており、その一環として、三重県・三重大学みえ防災・減災センターと協力し、防災情報等についての研修や普及啓発を進めている。
- このたび、津地方気象台と三重県・三重大学 みえ防災・減災センターは、連携・協力に関する協定を締結することとし、更なる連携のもと取組を一層推進する。

令和5年度に実施した主な連携取組

○ 市町等職員を対象としたワークショップの開催

- 市町等の職員が大雨時における市町の防災対応についてワークショップ形式で体験



○ 県民を対象とした講演会の開催

- みえ風水害対策の日シンポジウムや防災講演会を共催



○ 防災キャンプ withみえ学生防災啓発サポーターへの参画

- みえ防災・減災センターが育成したみえ学生防災啓発サポーターが企画した防災キャンプにおいて、気象実験を実施



○ 要配慮者施設を対象とした研修会の開催

- 要配慮者施設を対象にした研修会において、気象台が講師やワークショップのサポートを実施



今後の取組計画

これまでに連携した取組に加え、以下の取組を連携して進める。

- 防災講演会とシンポジウムの計画段階からの連携や一体運営による普及啓発の強化
- 地震・津波についての普及啓発の推進（昭和東南海地震から80年の特設サイトの作成など）
- 確実に連携して取り組むために、気象台職員がみえ防災・減災センターの各業務担当者会議へ参画



締結者（左から）：

三重県・三重大学 みえ防災・減災センター長
津地方気象台長

酒井 俊典（さかい としのり）
本松 雅彦（もとまつ まさひこ）